

白幡台小学校「いのち・MIRAI 教室」の市長視察について

川崎市動物愛護センターでは、動物を通じて、子どもたちにいのちの大切さや、他者への思いやり等を伝え、想像力や共感力の醸成や豊かなこころを涵養することを目的に、「いのち・MIRAI 教室」を実施している。

1 視察日時

平成30年2月22日（木）1時間目 8時45分～9時30分

2 視察場所

川崎市立白幡台小学校 2年1組 （川崎市宮前区南平台13-1）

全校児童312名、14学級。

白幡台小学校の島田校長は生活科・総合的な学習の時間教育研究会の会長を歴任。本年度、センター職員が定期的に生活科等の授業見学をさせていただいている。また、島田校長に『川崎市動物愛護センター運営に係る懇談会』に教育者の立場で参加いただいている。

3 視察参加者

福田市長 押川係長

宮前区 小田嶋区長、瀧澤衛生課長

動物愛護センター 小倉所長、関本企画担当係長、高橋担当、苔米地担当

4 スケジュール

時間	内容
8：30	福田市長、小田嶋区長が白幡台小学校に到着 校長室へ御案内
8：40	2年1組の児童（2名程度）が校長室へお迎えに上がり、教室へ御案内
8：45 ～9：30	教室前方よりお入りいただき、担任からお名前のみ御紹介 御紹介が終わりましたら、教室後方にて授業を視察 授業終了後、福田市長、小田嶋区長から教室前方で御講評いただく
9：30	車までセンター所長が御案内

5 授業のねらい

2年生の道徳科及び生活科の授業の一環として実施する。

以下の3点を理解し、児童が自ら出来ることを模索し、実行することを学習目標とする。

- (1) 生きものを最後まで飼う
- (2) 生きものの気持ちを考える
- (3) いのちを大切にする

6 授業の学習指導要領における位置づけ

関連授業（事前実施）	教科	実施時期	学習指導要領	授業内容
	生活科	6月～	（7）動植物の飼育・栽培	実際に生き物を愛着を持って育て、調べる等して得た知識を1年生向けに発表。 【飼育動物】 ハムスター、ハリネズミ、金魚、グッピー、ザリガニ、カブトムシ、クワガタ等
		11月～1月	（3）地域と生活	動物病院の獣医師へ児童がインタビュー。「獣医師は言葉が話せない動物を救う大変な仕事」と紹介。
いのち・MIRAI 教室	道徳	2月22日	3 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること （2）身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。	*犬の写真を見て、犬の気持ちについて考え、他者を思いやる心を育むきっかけとする。 動物を飼うために必要なことを考えるきっかけとする。
	生活科		（3）地域と生活 （7）動植物の飼育・栽培	*犬の写真 1枚目：動物愛護センター収容時 2枚目：収容300日後



学習目標：①生きものを最後まで飼う ②生きものの気持ちを考える ③いのちを大切にする
これら3点について理解し、児童自身が出来ることを模索し実行する。

7 いのち・MIRAI 教室 実績

平成28年度：小学校 8校 25学級 730名 / 中学校 1校 4学級 144名
平成29年度：小学校 11校 35学級 1036名（2月現在）

8 今後のいのち・MIRAI 教室について

新センターでは、出張型の教室以外の来所型のプログラム実施予定。今後は未就学児用のプログラムや、大学生及び専門学校生等のインターンの受け入れなど、『多世代交流施設～いのちを学ぶ寺子屋～』としてプログラムの充実を図る。

参 考：

ひと・どうぶつMIRAI プロジェクト

平成27年9月からキックオフしたプロジェクト。「いのちを まなぶ・つなぐ・まもる」をキーワードに、各種啓発活動や、動物の適正飼養の推進を行い、人と動物が共生するまちづくりを目指す。

いのちの教育に係る意見交換会

川崎市における動物愛護教育のあり方や、今後の方向性、教材開発等を検討するため、平成27年度から外部有識者や市民の方々と意見交換会を実施している。委員は的場美芳子氏（動物介在教育・療法学会副理事長）、平井潤子氏（アナイス代表）、竹原秀行氏（川崎市獣医師会長）森 茂樹氏（かわさき犬・猫愛護ボランティア）、浅田美代子氏（ボランティア）、教育委員会、子ども未来局、健康福祉局

■ 平成30年2月22日 いのち・MIRAI教室を視察しました



動物愛護センターでは、動物を通じて、子どもたちにいのちの大切さや他者への思いやりを伝える「いのち・MIRAI教室」を実施しており、宮前区の白幡台小学校2年生の授業を市長が視察しました。授業の最後に市長は、「動物もみなさんのお友達も家族もみんな大切ないのちです。相手を思いやる気持ちが大切だということを気づいてくれ、とてもうれしく思っています。これからもお友達同士、そして動物もいのちあるもの、みんな大切にしてもらいたいなと思っています。」と児童に対し語りかけました。